



応援します…

熱い正義感

警察官・公務員特進クラス

SEIWA UNIVERSITY

清和大学 法学部

指導スタッフの充実 徹底した教養重視の科目構成

清和大学では、公務員試験指導体制をさらに進化させ、皆さんの多様な進路希望に対応させるべく、「警察官・公務員特進クラス」を設置しました。警察官はもちろんのこと、消防官、自衛官から、国家Ⅱ種行政職、市役所試験上級職といった難関試験まで、きめ細やかな指導を行います。皆さんも、清和大学の講座をフルに活用して、夢を実現してください。

清和大学はココが違います！

ポイント1 充実したスタッフ
予備校丸投げ教育ではなく、確かな経験と実績のある質の高い専門スタッフを独自に採用しております。

ポイント2 教養重視
学生のレベルに合わせた科目編成。年間1200時間以上の開講科目。

ポイント3 受講料無料
予備校に通えば1年間に30～40万円かかる受講料が、テキスト代などを除けば4年間一切無料。

ポイント4 卒業単位にも認定
開講科目の多くは、審査の上、一定の範囲で卒業単位となります。

ポイント5 安心サポート
公務員試験情報センターでの進路・学習相談により、一人ひとりがかかえる将来や学習への不安に対処します。

ポイント6 クラス制の指導
個々の能力、技能、資格等を考慮したクラス編成を実施し、それぞれに最適な授業を展開します。

採用試験と清和大学の学生の学力を熟知した教育スタッフが、きめ細やか、かつ実践的な指導を行い、「あなた」を「合格」へと導きます。

戸田 博也先生
警察官・公務員特進クラス担任 人文科学、社会科学、論作文など文系科目全般担当
【略歴・紹介】慶應義塾大学大学院法学研究科後期博士課程満期単位取得。公務員受験予備校講師として、国家Ⅰ種法律職、外務省専門職員採用試験、国家Ⅱ種行政職、都道府県・政令市上級職などの難関試験における採用内定実績は膨大な数となる。他方、学習塾講師として、学力不振の中学生の指導でも成果をあげ、相応の高校へ入学する学力へと引き上げてきた実績ももつ。清和大学で、国Ⅱ、警察官、消防官、自衛官、刑務官など、近年の飛躍的な実績を創ってきたのは、他ならぬ戸田の影響によるところが大である。清和大学における成果主義公務員指導のバイオニアと言っても過言ではない。モットーは、「成果主義」、「成果が出ないことを学生の元々の基礎学力不足のせいにはしない」。

櫻井 典章先生
数的推理、判断推理、計算力養成、SPI対策など理数系科目とニュース時事能力検定対策講座を担当
【略歴・紹介】慶應義塾大学法学部法律学科卒業。文系出身者こそが数的、判断などの科目を指導するのに相応しいという業界のお約束を地で行く存在。幾多の大学で豊富な公務員受験指導経験を有し、好評を博してきた公務員指導のヴェテラン。公務員試験受験生が苦手とする理数系科目についての懇切丁寧な指導は、清和大学でも定評があり、彼の指導の下で飛躍的に学力を伸ばし、SPIで「全国上位」となった学生も出てきている。小・中学生の補習的指導、お受験指導の豊富な経験に加えて、教育・発達心理で修士号まで取得するという向学心に裏付けられた、一人ひとりと真摯に向き合う指導は、学生から絶大な支持を得ている。

※独自のカリキュラムを組み、厳選された指導スタッフが常時対応。個別指導も行います。

特色ある科目群——克服可能な苦手科目を徹底的に指導します。

【警察官試験実践演習】
本講座は、警察官採用試験、とりわけ二次試験を知り尽くした本学の進路指導室長による実践指導です。面接指導、体力試験対策、外部の専門家を招いてのご講話など、本講義を通じて内定レベルまで押し上げます。

【論作文】
近時の学生は、記述・論述力の低下が著しいと言われ続けていますが、清和大学の学生の学力に合わせた「戸田式指導法」により、いままで文章を書くのが苦手だった学生が、得意科目へと変わっていています。

【時事問題】
皆さんは、社会の流れにどれだけ反応できていますか？ 本講義は、公務員試験の傾向と対策を踏まえつつ、受講者の情報リテラシー感度を高めるよう講義が組まれています。

【計算力養成】
公務員試験の多岐選択式試験の場合、1問あたり2～3分で正答を導き出さなければなりません。数的推理などでは何よりも迅速な計算処理能力が求められます。本講義では二次方程式の式を立て処理することを到達点として、足し算、引き算、かけ算、割り算の四則演算と二次不等式を迅速に解く練習をひたすら行います。

【ニュース時事能力検定対策講座】
公務員試験は単なる学力試験ではなく、就職試験です。本講義は、就職対策講座の一環として、ニュース時事能力検定への合格を直近の目標とし、1・2年次のうちから社会への関心を高め、就職や進路開拓情報はもちろん、自分で自分の現在と将来に関する情報を集める意識と感度をもってもらうことを狙いとしています。

【SPI対策講座】
就職試験の必修科目の一つとも言われるSPI講座で高得点を狙えるような指導を1年次から始めます。何度も繰り返し取り組むうちに、4年次の就職試験では、破格の成果が出てくることでしょ。

■公務員試験情報センター

公務員試験情報センターでは、学生の学習相談、進路相談はもとより、内定した学生からの徹底した聞き取りによる合格情報、試験問題、公務員試験制度改革の読み解きに至るまで、徹底した分析と指導を行っています。また、学生の学力状況、進路希望状況に応じた、指導方針の変更・確認、科目編成などをプロの視点から行っています。
※カリキュラムなどは入学後、クラス別に発表します。



警察官になる、そのために選んだ大学 夢を実現

千葉県警察本部警察官合格

私は高校生の頃から警察官になるんだとの夢がありました。この夢を実現すべく大学選択にあたり、警察官受験を熱心に指導していただける清和大学への進学を決めました。
1年次より「公務員講座」、3年次には「警察官試験入門講座」など警察官に特化した講座を受講し、基礎学力を向上させることができました。
私が警察官試験に合格できたのは、熱心に指導して下さった諸先生方、同じ目標で頑張った学友、家族の協力や支えがあったからだと思えます。
警察官になっても、自ら心身ともに鍛え、住民を守り、いままで以上に安心・安全な社会になるよう精一杯努力します。

鈴木 慶佑 清和大学法学部 船橋市立 船橋高校出身

公務員試験対策に強い大学

清和大学には、確かな経験と実績に基づく本当の強さがあります…

国Ⅱ公正取引委員会合格



田中 瑞穂
東京都立 葛西南高校出身
私は高校生の頃から将来、社会に貢献したいと考え公務員を志望していました。従って公務員にとって必須の知識である「法学」を学べ、また公務員試験対策も充実している清和大学を選びました。公務員講座は一般教養を中心に展開されています。また、国家Ⅱ種など専門試験が課される種別を志望する場合でも、本学では「政治学」「経済学」などの法学以外の講義も充実しています。中心である法学の分野においては、裁判員制度や昨今の社会情勢を考えますと、ますます法学の知識が必要不可欠になると捉えています。私は社会に出ても法学を学び続け、それをより一層社会に貢献するための糧として行きたいと考えています。

自衛官合格



元木 優似
山形県立 山形北高校出身
「人の役に立つ仕事をしたい・携わりたい」これが進路選択の私の基本と捉え、自衛官を志しました。自衛官は入隊後に広い分野から本人の希望や適性を十分に配慮されて、職種・職域が決定されます。私がこの清和大学で専攻した専門分野にあった様々なフィールドが用意されているのがとても魅力的です。清和大学の環境の中で何を学んできたのか？自分自身どんな特徴があるのか？それを活かすためには？この点をまず考えてください。これから就職活動に臨むうえで、大変なこととも少なくないと思いますが、自分自身のために最後まで諦めずに頑張ってください。健闘をお祈りいたします。

和歌山市消防本部消防官合格



古川 勝基
和歌山県立 和歌山商業高校出身
「人の役に立ちたい」「社会に貢献したい」という想いで、消防官になるというビジョンを持って、大学では文武両道で心身ともに鍛錬を重ねて来ました。実際この四年間の学生生活は部活動と学業で忙しく、なかなか時間を取れない時期もありましたが、自分の大切な将来に向け絶対に夢を諦めないという信念のもと寸暇を惜しんで努力を重ねました。早い時期から目標を設定し、強い意識のもと頑張れば必ず夢は実現するものだと思います。私は部活動である柔道という武道を通して、また今回の自分の進路活動を通して身を持ってそれを今改めて強く実感しています。この考え方を大切にして、消防官として社会に貢献したいと考えます。

木更津市市役所試験合格



山口 陽代
千葉県私立 木更津総合高校出身
不景気といわれる現在、安定した職業について両親を安心させたいという気持ちは以前からもっていましたが、大学2年生までは、就職についてあまり真剣に考えていませんでした。しかし、3年生になり、木更津市の情報公開総合推進審議会の公募委員として市役所へ行ったことがきっかけで、市役所の仕事に憧れを抱くようになりました。市役所試験は、先輩からもレベルが高いと聞かされましたが、試験会場では予想以上の受験者数に驚かされました。「私にはハードルが高すぎたのかも」と、不安な日々を送っておりましたので、一次試験の合格通知が届いた時は、ゼミの先生と共に大喜びをしたことを覚えています。夢を実現させてくれた清和大学のスタッフに感謝すると共に、後輩の皆さんの夢の実現を心から応援しています。

先輩は語る—— Message



大学時代は入学当初から警察官になるという目標をもっていたため、刑法や刑事訴訟法には特に力を入れて勉強しました。そして、警察官試験に向け講義にも積極的に参加し、企業研究のため警察学校見学会に出席する等、警察業務に対する理解を深める努力をしました。
千葉県警に合格してからは、警察学校に入校し、警察官としてふさわしい人物となるべく、体力的にも精神的にも厳しい集団生活による日々を乗り越えて、現在は千葉中央警察署へ配属され、勤務しています。
今では、社会人として責任感を持って仕事に取り組み、誇りと使命感を持って市民に奉仕することに生きがいを感じています。
交番勤務では、地理案内や巡回連絡等を通して住民の方達とのふれあいを大切にしたり、また、喧嘩の現場や泥酔者の対応等、様々な経験をしています。

巡查 榎本 祥史 清和大学法学部 千葉県私立 木更津総合高校出身 千葉中央署地域課勤務

警察官OBからみなさんへ

私は、千葉県警察本部を退職した後、清和大学に2年間柔道教師としてお世話になりました。大学自体は東京のマンモス大学とは違って小規模ですが、教職員全員が教育に対しきめ細かく、マンツーマン教育で非常に熱心なものには驚きました。真板学長の言う真心教育がそこにありました。学生も礼儀正しく、法学部ということもあり、警察官希望者が多く警察官OBとしては嬉しい限りです。真心を大切に、清和大学から立派な警察官が生まれることを願っています。そして清い美しい日本のため、地域のため頑張ってください。

坂本 勝也 先生 元 千葉県警察本部警察官





<http://www.seiwa-univ.ac.jp>

〒292-8555 千葉県木更津市東太田3-4-5 ☎0438(30)5566(教学課入試係直通)